

2 CAPDから血液透析移行時の患者指導に向けて

～クリニカルパス・パンフレット作成～

長野赤十字病院透析センター 徳武暁子、畔上信子、東福寺美佐、山田規子

朝日えり子、原厚子、同腎臓内科 出浦正、林圭介、徳永真一

I はじめに

当院では、昨年から今年にかけて、4名の患者が腹膜透析から血液透析に移行した。血液透析移行が決定してからカテーテル抜去までのケア・指導は、医師、経験のある看護師に聞きながら、受け持ち看護師が進めていた。しかし、移行期のマニュアルがなかったこと、最近のカテーテル抜去までのケア方法が変化したこと、統一した患者ケア・指導がされていなかった。現在、当院では腹膜透析暦が5年を越える患者が3名おり、近い将来、血液透析に移行していくと考えられる。

そこで、CAPDから血液透析へ移行する経過がわかり、統一した患者ケア・指導が提供できるようにしたいと考え、クリニカルパス（以下パスとする）・患者用パンフレットを作成した。ここに、その作成の過程を報告する。

II 目的

1. CAPDから血液透析移行時のパスを作成する。
2. 血液透析導入時の患者用パンフレットを元に、移行時の患者用パンフレットを作成する。
3. パス・パンフレットを活用し、評価する。

III 結果

パスは、当院で使用している血液透析導入時のパスと、CAPD患者のシャント手術入院時のチェックリストを参考に作成した。全体の経過、新たに加わる移行後のカテーテルケア、検査について医師に確認し、時期を決定した。大枠を作成後、スタッフ間でパス全体の構成や指導の時期について、検討した。

パス全体の期間は、血液透析移行決定からカテーテル抜去までとした。

パスの内容については、血液透析移行決定から血液透析導入までと、血液透析導入からカテーテル抜去までの2つの期間に分けて、表1、表2に示す。

パンフレットは、当院独自の血液透析導入時の患者用パンフレットを参考に、移行する患者向けに作成した。血液透析導入時のパンフレットの7. 食事療法、8. 飲水チェックと体重管理の項目

徳武 暁子 長野赤十字病院 透析センター

〒380-8582 長野市若里5丁目2番1号 Tel(026)226-4131

見直しを行ない、被嚢性腹膜硬化症についての項目を新たに設けた。

IV 考察

パス全体の期間は、血液透析移行決定からカテーテル抜去までとした。当院では、血液透析移行後もしばらくフラッシュを行った後、CAPDカテーテルを抜去することとなった。そのため、移行後もカテーテル管理や腹膜機能検査が必要となる。カテーテル抜去の時期は、患者によって異なり、パス全体の期間が長くなってしまおうという意見もあった。しかし、カテーテルを抜去するまでに必要なケア・指導内容をわかりやすくするため、このような期間とした。実際、カテーテル抜去は腹膜機能をみながら決められるため、パスの使用期間が長くなってしまおう。今後、使用していき、期間の見直しをしていく必要があると考える。

1. 血液透析移行決定から血液透析導入までについて（表1参照）

CAPD外来は、月に2回と来院日が少ない。そこで、来院日にケアが確実にできるように、血液透析移行、手術前外来受診日、シャント作成日、血液透析導入までと、細かく日程を分けた。シャント手術までに必要な指導が出来るよう、血液透析移行決定後から、直ちに、今回作成した患者用パンフレットを用いて指導することとした。ここ最近では、シャント手術の入院期間も短縮されている。外来時から指導することで、短期間の入院でも退院後のシャント管理など、スムーズに受け入れられるのではないかと考える。

また、今まで希望者のみだった栄養指導を、全患者に移行前に行なうよう統一した。患者から、移行したら食事制限をどう変えればよいか、という質問が多かったため、再確認の意味もあり栄養相談を受けてもらうこととした。

2. 血液透析導入からカテーテル抜去までについて（表2参照）

検査項目で、血液透析移行時にPETを行ない、その結果でカテーテル抜去までの間、PETを定期的に行なうこととした。また、全患者に中皮細胞診を行なうことも組み込んだ。PET・中皮細胞診の結果により、カテーテル抜去が決められるこ

とから、定期的に検査が行われるようにするためである。また、CAPD の項目に、血液透析移行後でも、排液チェックや出口部ケアをきちんと行っていくよう、カテーテルケアについても組み込んだ。教育項目には、血液透析導入後1～2週間の間に、患者用パンフレットを用いて、すべての指導することとした。

パンフレットの項目を、パスの教育項目として組み込んだことにより、指導内容・時期が明確になった。適切な時期に指導することができるようになること、移行初期に指導が終了し、指導漏れがなくなるのではないかと考える。

3. パンフレットの内容と活用

移行する時に、患者から食事制限をどう変えるのかという質問が多く聞かれたので、7. 食事療法、8. 飲水チェックと体重管理の項目の見直しをおこなった。血液透析では、CAPD 時とは異なり、透析が2～3日に一回、4～5時間で行われることになる。そこで、CAPD 時よりカリウムや水分の制限が必要になることを付け加えた。また、腹膜から吸収されていたエネルギー分を、血液透析移行後は食事で補給するよう付け加えた。作成したパンフレットを、血液透析中でカテーテル留置中の患者に渡し、意見感想をいただくよう、読んでもらった。患者より「わかりやすかった」、「移行時の注意事項が全般的に書かれていて、自己管理する上で参考になる」との声が聞かれた。すでに移行した患者が経験してから読んで、わかりやすかったのかもしれない。今後使用していくなかで、患者の反応をみて、見直す必要があると考える。

また、被嚢性腹膜硬化症についての項目を新たに設けた。被嚢性腹膜硬化症の発症率は、2～3%といわれているが、発症後の治療が困難なことから、患者自身にも前兆を知ってもらい、早期発見に努める必要がある。CAPD の時から、医師より説明をされているが、移行後のカテーテルケアの必要性を理解してもらうためにも、再度指導していくこととした。パンフレットを読んでもらった患者からは、被嚢性腹膜硬化症について、改めて理解し関心を持つことができた、という声が聞かれた。

パス・パンフレット作成後、まだ移行が決定した患者がいない。このため、パスは、期間の後半にあたる血液透析中でカテーテル留置中の患者の、カテーテルケアの項目を中心に使用した。使用数も少なく、パスの中身を見直すまでには至らなかった。

まとめ

1. パス作成により、一連の経過が統一され、指導内容が明確になった。
2. パンフレット作成は、患者の不安の軽減に有効だった。
3. 今後、パス・パンフレットを活用し、評価・検討していく必要がある。

おわりに

当院のCAPD 患者数は14名で、看護師も多くの患者と関われるわけではない。経験のない看護師は、経験のある看護師に聞きながら、文献を見ながらの手探りの部分もあり、経過を理解したうえで先回りのケアができていなかった。今回、パスを作成したことは、看護師全体で経過を再確認したり、新たな提案もあり、とても有意義な研究となった。

CAPD は自己管理が大部分を占めるため、患者の個性や背景などが、ケアや指導に大きく影響する。また、患者自身も不安を抱えながらの移行になる。パスを作成したからといって、すべてを当てはめていくということではなく、個別性を重視し、安心して血液透析に移行できるよう看護してあげたらと感じた。

参考文献

- 1) 小橋川あゆみ, 仲宗根喜栄ほか: 腹膜透析から血液透析へ移行する不安の強い患者の看護, 第47回日本透析医学会学術集会, 2002.
- 2) 長宅芳男, 戸田直美ほか: CAPD から血液透析へ移行した患者の臨床問題点, 透析ケア, vol.9, no.4, 2003.
- 3) 川西秀樹: CAPD における合併症 SEP/EPS の克服, 治療, vol.84, no.5, 2002.
- 4) 福岡赤十字病院: 硬化性被嚢性腹膜炎予防のためのケアの方法, 透析ケア, 夏季増刊, 2002.
- 5) 本田一穂: 被嚢性腹膜硬化症の発症とその対策—サイトカイン発現と腹膜線維化防止法—, 臨床透析, vol.19, no.5, 2003.
- 6) 済生会熊本病院クリニカルパス推進プロジェクト編集: クリニカルパス運用事例集, 日経研出版, 2001.

期 間 項 目	HD 移行決定	サ イ ン	手術前外来受診日 / /	サ イ ン	シャント作成日から退院ま で / ~ /	サ イ ン	HD導入まで / ~ /	サ イ ン
CAPD	<input type="checkbox"/> 普段のバック交換		<input type="checkbox"/> 普段のバック交換		<input type="checkbox"/> 普段のバック交換 <input type="checkbox"/> シャント手術日の バック交換予定 <input type="checkbox"/> 手術日の出口部ケア (手術前に済ます)		<input type="checkbox"/> 普段のバック交換	
検査			<input type="checkbox"/> PET の日を決める(/)				<input type="checkbox"/> HD 導入直前PET(/) 結果: H・HA・LA・L	
シャント	<input type="checkbox"/> 作成予定日(/)				<input type="checkbox"/> 退院前シャント音確認 <input type="checkbox"/> 次回診察日(/) <input type="checkbox"/> 抜糸の有、無(/)		<input type="checkbox"/> シャント音を毎日聞いて いるか確認	
教育	<input type="checkbox"/> パンフレットを渡す パンフレット読み合わせ <input type="checkbox"/> 1.腎臓の働きとは(/) <input type="checkbox"/> 2.慢性腎不全について(/) <input type="checkbox"/> 3.血液透析の働きについて(/)				パンフレット読み合わせ <input type="checkbox"/> 4.シャント管理について (/)		パンフレット読み合わせ <input type="checkbox"/> 5.透析中起こりやすい症状 (/)	
手続き	シャント手術の準備 <input type="checkbox"/> 師長、事務へ入院する ことを伝える <input type="checkbox"/> 病棟へ入院予約		シャント手術の準備 <input type="checkbox"/> 手術承諾書の確認 <input type="checkbox"/> 手術予約の確認 <input type="checkbox"/> 入院中のバック交換の スケジュール <input type="checkbox"/> 入院中の PD 液の手配 持参 or 処方 <input type="checkbox"/> 処方の場合薬局へ連絡 <input type="checkbox"/> データベース記入 入院の説明 <input type="checkbox"/> 持ち物、来院時間確認				<input type="checkbox"/> 医師に透析条件を確認 <input type="checkbox"/> 事務、ヘルパーに HD 移行 を伝える	
その他			<input type="checkbox"/> ステート購入を依頼		<input type="checkbox"/> ステート購入確認		<input type="checkbox"/> HD オリエンテーション <input type="checkbox"/> 通院方法の確認	

表1 血液透析移行決定から血液透析導入まで

HD 開始1週目 / ~ /	サイン	<input type="checkbox"/> フラッシュの回数説明 <input type="checkbox"/> 出口部ケアを行なうよう説明 <input type="checkbox"/> Nr.による出口部チェック (月1回) <input type="checkbox"/> チューブ交換(4ヶ月に1回) <input type="checkbox"/> 排液細胞数の検査(月2回)	サイン	PET <input type="checkbox"/> H:毎月 <input type="checkbox"/> HA:2ヶ月に一回 <input type="checkbox"/> LA~L:特になし <input type="checkbox"/> 血液検査結果チェック <input type="checkbox"/> シャント音を毎日聞いて いるか確認 <input type="checkbox"/> 止血の指導	HD開始2週目からカテーテル抜去まで / ~ /	<input type="checkbox"/> フラッシュの回数変更の確認 <input type="checkbox"/> 出口部ケアを行なっているか確認 <input type="checkbox"/> Nr.による出口部チェック(月1回) <input type="checkbox"/> チューブ交換(4ヶ月に1回) <input type="checkbox"/> 排液細胞数の検査(月2回)	<input type="checkbox"/> チューブ抜去前中皮細胞数検査 (2~3週間前には提出する) <input type="checkbox"/> 抜去手術入院前肺機能検査 <input type="checkbox"/> 抜去手術入院時検査 血算・生化・ECG・X-P
パンフレット読み合わせ <input type="checkbox"/> 6.検査データの見方(/) <input type="checkbox"/> 7.食事療法(/) <input type="checkbox"/> 8.飲水チェックと体重測定(/) <input type="checkbox"/> 9.合併症について(/) <input type="checkbox"/> 10.医療費と公費負担(/) <input type="checkbox"/> 11.透析用語(/) <input type="checkbox"/> 12.被嚢性腹膜硬化症について(/)		<input type="checkbox"/> バクスター、JMS に移行の連絡 <input type="checkbox"/> PD 液宅配数の変更の連絡		<input type="checkbox"/> 透析条件再検討 カテーテル抜去手術の準備 <input type="checkbox"/> 師長、事務へ入院すること を伝える <input type="checkbox"/> 病棟へ入院予約 <input type="checkbox"/> データベース記入 <input type="checkbox"/> 手術承諾書の確認 <input type="checkbox"/> 手術予約の確認 <input type="checkbox"/> 抗血栓薬の内服の有無、 中止期間 <input type="checkbox"/> 麻酔依頼書提出確認 <input type="checkbox"/> 入院中の PD 液の手配・病棟へ連絡 <input type="checkbox"/> バクスター、JMS に連絡 <input type="checkbox"/> PD 液宅配中止の連絡			
<input type="checkbox"/> HD 患者連絡表記入 <input type="checkbox"/> カンファレンスで患者紹介							

表2 血液透析導入からカテーテル抜去まで